

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	栃木県	事業実施主体	鹿沼市	地域再生計画名	鹿沼市「次世代につなげる「いちご市」かぬま計画」
計画期間	令和2年度～令和6年度	評価責任者	鹿沼市上下水道部下水道課長		

①地域再生計画に記載した 数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価	
	指標1	指標2	基準年度	基準年度	年度	中間実績	基準年度	基準年度		指標 総数	達成 数		
	指標1	汚水処理人口普及率の向上	86.6%	H30	88.1%	R4	90.1	89.2%	R6	○	2	2	汚水処理施設整備交付金の活用により、公共下水道の整備を進めることで中間目標値を達成した。
	指標2	新規就農者の獲得	46	H30	66	R4	97	76	R6	○	2	2	最終目標値をすでに達成している。
②事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価							
			計画	中間年度 (R4)	最終実績 見込み								
特別措置を適用して行う 事業	汚水処理施設整備推進交付金 (公共下水道)		4,030m	3,198m	4,030m	計画どおり公共下水道の整備が進んでおり、汚水処理人口普及率の向上につながっている。							
	汚水処理施設整備推進交付金 (個人設置型浄化槽)		600基	277基	517基	浄化槽の新設・転換ともに補助対象としているが費用が掛かる転換の申請が増加しており、整備量は減少しているが進捗は順調である。							
その他の事業	子育て応援への企業支援		仕事と子育ての両立を推進する企業に対する支援			子育て応援企業の認定を行い、企業への支援及び市内企業のワークライフバランスの向上を図った。							
	就業支援事業		関係機関と連携した合同面接会の開催及び企業見学会開催の支援			関係機関と連携した合同面接会の開催及び企業見学会を実施し、就業支援を図った。							
	空き家バンクPRと運営		空き家バンクの効果的なPR及び空き家の登録促進			空き家バンクのPR及び空き家の登録促進を図り、空き家活用の促進を図った。							
	雨水活用の推進		浸水害の防止、地下水涵養のため市民が設置する雨水浸透樹、雨水貯留槽の設置費用の補助			市の各施設やHP等で補助金の周知を行い、設置費用を補助することで浸水害の防止、地下水涵養を図った。							
計画外で独自に実施した 事業													
③評価方法	各種事業担当課による評価を行い、環境審議会を開催し、中間目標値の実現状況に関する報告を行う。												
④中間評価の公表方法	鹿沼市ホームページに掲載												
⑤計画全体の総合評価	本地域再生計画では、汚水処理施設整備推進交付金を活用した下水道整備と浄化槽整備を一体的に整備している。中間評価にあたる令和4年度の目標値を達成しており、事業実施の効果はあるものと考えている。												
⑥今後の方針等	中間評価結果の反映状況					有りの場合その具体的内容							
	地域再生計画の見直し（有・ <input checked="" type="radio"/> 無）												
	令和6年度予算要望額への反映（有・ <input checked="" type="radio"/> 無） 有りの場合の増減額 千円												
⑦今後の方針等に対する 対応	本地域再生計画においては、より一層の汚水処理施設の整備の推進を図り、生活基盤の整備を進めると共に、移住促進や定住人口の増加を図ることで、農作物の生産性の向上による新規就農者の獲得など、地域のさらなる活性化を図りたい。												